

＜校務利用＞ ① 生成AIによる「生成AIファーストカリキュラム」の作成

プロンプト



生成AIが作成した単元計画

*あなたは中学校1年の担当教員です。
 *あなたの生徒はChromebookを利用できます。Google Workspace for Education、が活用できる環境です。以下の質問に回答してください。
 *学習活動に含まれる事項は次の通りです。
 1 LLM(大規模言語モデル)、プロンプト、ハルシネーションなど等の用語の理解
 2 生成AIの透明性、信頼性への懸念の理解
 3 個人情報、情報セキュリティ、著作権などの取り扱いに関する理解
 4 OpenAIの規約、ポリシーの説明
 5 ファクトチェックの視点の重要性
 6 上記を遵守した中学生の学習活動における活用方法の考案

#6時間の学習計画の例
 *対象学年：中学1年、13歳
 *教科：総合的な学習の時間
 *中学1年を対象とした「ChatGPTの概要の理解と、望ましい活用方法の提案」に関する、6時間の学習計画の例の「表」を作成してください。
 *各時間帯の「学習目標」を記載してください。
 *各時間帯の「学習活動（アクティビティ）」を記載してください。
 *各時間帯に利用するアプリやインターネット等のICT環境について記載してください。

6時間の学習計画の例

対象学年：中学1年、13歳
 教科：総合的な学習の時間

時間	学習目標	学習活動（アクティビティ）	ICT環境
1	LLMやプロンプトなどの基本用語を理解する。	講義とグループディスカッション	Googleスライド、インターネット資料
2	生成AIのリスクと限界を認識する。	ケーススタディ、ビデオ視聴	YouTubeまたは他の教育ビデオプラットフォーム
3	個人情報とデータセキュリティの重要性を理解する。	オンラインクイズ、ロールプレイ	Googleフォーム（クイズ用）、教育用セキュリティアプリ
4	OpenAIの規約とポリシーを理解する。	ポリシーのレビューと解説	OpenAIの公式ウェブサイト、Googleドキュメント
5	ファクトチェックの技術を習得する。	ファクトチェックのワークショップ	信頼できるニュースソース、Googleドキュメント
6	学んだことを実際のシナリオに適用する。	プロンプト作成とプレゼンテーション	Googleスライド、Googleドキュメント

PCでプレゼンテーションするためのアプリ：
 生徒はGoogleスライドやCanvaなどのプレゼンテーションツールを使用して、彼らのプロンプトに関する情報を視覚的に表現できます。これらのツールは、プロのデザインを簡単に作成できるテンプレートを提供しています。

わずか数分！！

新しく取り組む教育活動のカリキュラム叩き台作成に劇的な効果

＜校務利用＞ ① 生成AIによる「生成AIファーストカリキュラム」の作成

時間	テーマ	学習目標	学習活動	教材・ICTツール
1	生成AIの基本	生成AI(主に言語系)の概要(仕組み等)や機能、様々な用途で活用され始めている状況を理解している。	生成AIに関する解説を聞く。 生成AIの活用事例について調べ、分類し、結果を共有する。	プレゼンテーション資料(講師提供) インターネット検索 Googleスライド
2	プロンプトの理解と自作体験	プロンプトにより出力結果が変わることを理解している。 プロンプトの要点を理解し、簡易なものを自作できる。	プロンプトを体験する。 生成AIと「しりとり」を行い、ゲームが成立するようにプロンプトを考える。	プレゼンテーション資料(講師提供) ChatGPT(TA操作)
3	生成AIの留意点・ファクトチェック	利用規約、個人情報保護などの留意点を理解している。 情報の正確性を確認・評価する方法がわかる。	利用規約や各種ガイドライン等の留意点を確認する。 Perplexityを使い情報源を確認する。	プレゼンテーション資料(講師提供) 文部科学省「生成AIガイドライン」等 ChatGPT、Perplexity.ai(TA操作)
4	生成AIの学習活用チャレンジ	学習に活用する方法を試しながら、自分の学習に合うようにプロンプトを改善することができる。	学習活用のプロンプト例を活用し、体験する。 自分用にカスタマイズしようと挑戦する。	プレゼンテーション資料(講師提供) プロンプト例 ChatGPT(TA操作)
-	理解度チェック	確認テストを実施し、生徒の理解度を測る。 状況に応じて補足の解説等を行う。		
5	生成AIの学習活用アイデア	生成AIを学習に活用するアイデアをグループで考案している。	ブレインストーミングでアイデアを出し合う。 プロンプト例を作成し、出力をチェックする。(試行錯誤する)	プレゼンテーション資料(講師提供) ChatGPT(TA操作)
6	生成AIの学習活用アイデア発表	生成AIの学習活用のアイデアについて発表できる。 フィードバックや他のアイデアから、自身の考えを改善している。	プレゼンテーションを行う。 他者のコメントやアイデアから、自分たちの発表を振り返る。	Googleスライド、 Googleフォーム

単元計画最終版

【生成AI活用の有効性】

- ✓ どこから手を付けてよいかわからない、新しい教育活動の単元計画の叩き台を瞬時に作成
- ✓ 叩き台として示されるテーマや目標がわかりやすい
- ✓ 単元計画の検討を進める際にも必要に応じて使用することで効果を発揮 等

【利用した生成AI】

「カリキュラム開発.AI」

<https://www.curriculum.jp/>
ChatGPT4.0をベースに、単元や研修の計画、授業デザイン、評価規準・ルーブリック・形成的評価、リフレクション、発問例、問題例、ICT活用提案、などを自動生成する生成AI。